

学習上の支援機器等教材活用評価シート～計画から活用

個別教育計画上の目標や教育的ニーズ、または学習集団に望む姿

※各ケースに応じて記入してください。

学習内容表の各領域毎の表記を参考に記入してください。
「～が難しい。」や「～ができない。」等ではなく、各領域の文章表現の通りに記載するように考えています。

① 目標・ニーズ

② 該当領域と課題

人間関係 例) 全体の指示を聞いて行動する。Ⅲ-2-④	生活 例) 販売活動を通して商品と金銭のやりとりをする。Ⅱ-2-④	認知	身体・運動	情操	コミュニケーション	社会生活・進路 例) 販売活動を通して、製品を売り、収入を得ることを知る。Ⅱ-5-③
---------------------------------------	---	-----------	--------------	-----------	------------------	--

③ 配慮事項

学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮 (1) 誰が、いつ (2) どのような場面で (3) どのように活用するか等を分かりやすく記入。	情報・コミュニケーション及び教材の配慮	学習機会や体験の確保 例) 商品の計算に少ない支援で取り組むことができる機器を活用する。	心理面・健康面の配慮	特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮
---	----------------------------	--	-------------------	------------------------------

個別プロフィールとの関連を踏まえ、図のように配慮事項の項目を検討しました。今回の研究事業が「学習上の支援機器等教材」ですので、「④支援機器の選定」へのつながりが明確になるようにしてください。

④ 支援機器の選定

支援機器等教材の活用方法

例) 作業製品の販売の時間に、iPad及びレジアプリを使用してレジ係を担当する。

支援機器等教材の活用方法

活用前

実態等について記入する

活用後



機器の活用を通して…することができた。

実際の写真なども挿入していただき、結果が分かるような形で記入いただくと助かります。

前頁の「④支援機器の選定」と同じ文章を記入

支援機器等教材の有効性等について

「考察」のような記述をイメージしています。

通常の学級等での活用の検討

⑤ 幼児児童生徒等の様子

⑥ 評価

学習上の支援機器等教材活用評価シート～計画から活用

①

目標・ニーズ

個別教育計画上の目標や教育的ニーズ、または学習集団に望む姿

②

該当領域と課題

人間関係

生活

認知

身体・運動

情操

コミュニケーション

社会生活
・進路

学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮

情報・コミュニケーション及び教材の配慮

学習機会や体験の確保

心理面・健康面の配慮

特性等に依じた指導ができる施設・設備の配慮

③ 配慮事項

④ 支援機器の選定

支援機器等教材の活用方法

学習上の支援機器等教材活用評価シート～活用から評価

支援機器等教材の活用方法

活用前

活用後

⑤
幼児児童生徒等の様子

支援機器等教材の有効性等について

通常の学級等での活用の検討

⑥
評価